

かもめ組生活発表会の様子



17日(水)は、かもめ組(5歳児クラス)の生活発表会でした。小学校で言えば「学芸会」と「音楽会」を合わせたような内容ですが、その趣は、ちょっと異なります。「仕上げた劇を見ていただく」というよりも、「これまでの生活や遊びの中で培われた力を劇や歌・合奏などの表現活動を通して発表する機会」という感じですが、伝わるでしょうか。

かもめ組さんは、ここまで2つのグループに分かれ、「おむすびころりん(写真左上)」と「金のがちょう(写真右上)」に取り組んできました。たくさんのお客様を前に、ちょっと緊張もしましたが、演じることや披露することを楽しみながら進めることができました。会の後半では、かもめ組のみなで、歌「ぼくらはみらいのたんけんたい」「ありがとうのはな(手話)(写真左下)」「ともだちになるために」の3曲と、合奏「クシコスポスト」1曲を聞いていただきました。

会の中では、保護者のみなさんから、子どもたちに直接「感想」として言葉をいただく工夫も取り入れてみました。昨年からの成長を感じたことや、本番に向かって家庭でもたくさんお話をしていたこと、本番をとっても楽しんでいた様子が伝わってきたことなど、たくさん子どもたちの頑張りをほめていただきました。ご協力ありがとうございました。子どもたちは、とても良い経験ができました。本当にありがとうございました。

劇と劇の間には、さくら組さんが歌を1曲、披露してくれました(写真右下)。たくさんのお客様の前で歌う経験は、1月に予定している自分たちの生活発表会に、しっかりつながったのではないのでしょうか。